

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	当法人グループ独自のアセスメント及びサービス計画の様式で計画作成・実行・評価・見直しに至る過程を関係者の参加で着実に実行しているが、現在、標準的に用いられるサービス計画書の様式に変更中とのことなので、アセスメントもセンター方式等のツールも部分活用して、本人本位の支援を深められることが課題。	利用者様からのご要望を個別個別に伺い、その方が望まれている生活に近づけるように支えていく事とする。	ご自身でご要望がなかなかおっしゃられない方もおられる為、センター方式も用いてその方の世界感や以前の生活に関して、ご家族様の協力も頂きながら、画一的なサービスにならず利用者様が望まれているサービスを提供していくとする。	6ヶ月
2	40	法人内他事情所の不祥事以来、グループあげて利用者の人格の尊重を最重点に研修を重ねられているが、全職員が介護者としての倫理性の向上を不断に培って行けるような更なる取組みが課題。	毎月、高齢者の尊厳について職員に研修や話し合いも設け、常に意識をしていく事とする。	年間の研修スケジュールに高齢者への尊厳に対しての研修を増やし、また月に2回以上あるカンファレンスでも、介護者としてのサービス提供中での倫理性の向上を目指すとする。	3ヶ月
3	52	全体として清潔で明るいリビングですが、壁飾りなどに季節感のある手芸品など、家庭的で明るく温かみのある掲示物があればと、もう一工夫が課題。	温かみと回想法へとつながる環境になるようにしていく事とする。	利用者様と次の月が何月かイメージが出来るように季節物や手芸などを飾り付けつ為、利用者様と一緒に毎月作り、利用者様と一緒に楽しめるようにする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。